

輝け！シン尾花沢中

第207号
令和8年
3月18日

たたえるほほの あかるさよ ああ光よぶ 学びやに

3学期頑張ったこと 横澤 舜さん（1年）

本日は、令和7年度の修了式です。

1学年を代表して永沢由佳さん、2学年を代表して古瀬壮大さんに、修了証（各学年の課程を修了したことを証するもの）を贈呈しました。

その後、各学年の代表生徒が、今年度及び3学期の振り返りについて発表しました。

今号では、横澤 舜さん（1年）の振り返りを紹介します。

僕にとってこの1年間はとてもあっという間でしたが、たくさん成長できた有意義な1年だったと思います。

特に、3学期で印象に残ったことは勉強と学級委員の仕事です。

まずは勉強についてです。1学期から点数が伸びず、苦手だった数学に力を入れました。数学を克服するために、先生の「回数で勝負！」という言葉信じながら、過去問やワークの問題を自学

で繰り返し解きました。途中で休憩をはさんだり、勉強する時間を計算したり、自分なりに時間をコントロールして勉強する力も身につけました。その結果、2学期と比べて点数がかなり上がり、個人的に納得のいく点数をとることができました。また、数学だけでなく、理科や社会など他の教科でも点数を上げることができたのでとてもうれしかったです。

次に、学級委員の仕事についてです。てきぱきと行動でき、一人ひとりが居心地のよい明るいクラスにするために、僕は授業5分前に着席する呼びかけや日常生活でのネガティブな言葉を減らす取組に力を入れて活動しました。その結果、今では全員が時間を意識して行動できるようになりました。また、皆を元気づけるポジティブで優しい言葉が増え、クラス全体の笑顔が増えたのでとてもうれしかったです。

来年度に向けて、家庭学習の時間を、今までよりもさらに増やし力をつけたいです。また、今までは学校から帰ってきたら、勉強よりも先にメディアを使用していて、後から勉強していたので、物事の順序を考え、優先して行わなければならないことをしっかりと判断できる力を身につけたいです。

学年全体では、全員が一人ひとりの意見を認め、さらに正しいこととそうでないことを判断し、みんながお互いに自分の意見を言い合える関係を築きたいです。そして、お互いを支え合える学年を目指したいです。

次号は、堀江 航さん（2年）の振り返りを紹介します。

【文責：校長 工藤雅史】



5月1日の長距離記録会での舜さんの力走